

# 市長の墓・墓じまいのニュース

第6号

2018年4月22日

日本共産党根室市委員会

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

ウソを重ねる安倍政権！

## ウソを重ねる安倍政権

14日(土)午後3時過ぎの国会をとりまく怒りの集会に5万人が結集しました。また、「国民の「怒りの声」が国会を大きく包囲しました。こんなに参加者が集まったのは、2015年夏の「安保法制＝戦争法反対」の集会以来と報道されました。ウソにウソを重ねる安倍政権に国民のガマンも限界に達しています。

“信なくば立たず”

4月8日(日)北海道新聞「異聞風聞」記事。編集委員の辻岡英信氏の担当記事で、「信なくば」の重みを知る「を読んだ読者の皆さんも多数おられるかと思えます。

辻岡氏は、その冒頭で「地球上で言葉を自在に操る動物は人間においてほかにない。それ故に古代の人は言葉に敵しい』おきて』を定めたのだらうか。」と述べています。

そして続けて、「『言』という漢字の成り立ちを知ってどう思った。』『言』は『辛』と『口』を組み合わせた文字。『辛』は、取っ手のある刃物を意味する象形文字、『口』は誓いの文章を表す。

不信があるときは罪を受け、このことを前提にしたか、い、つつしんでいうの意を表す(広漢和辞典)。言に口、んぐんぐで信、まことを表す重い文字だ。」との記事。



筆者(神)も調べてみると右の甲骨文字がその言の漢字の成り立ちを表現していることだ。

『言』は、もしその約束に違反したときには「入れ墨」の刑罰を受けますという神(かみ)への誓いを表す言葉だということです。『辛』は、

「入れ墨」に使う針、下の『口』は、誓いの文章を入れる器とすることで、それほど大切にすべきの人たちが大切にしてきたことだということです。

それと比べて「安倍政権」の『言』は軽すぎではないでしょうか？「信なくば立たず」は孔子の「民信なくば立たず」が由来とのこと。田中角栄内閣が金権問題で倒れた後に登場した「クリン三木」といわれた三木武夫首相の座右の銘が「民信なくば立たず」だったそうです。三木首相と大違いの安倍さん。もう安倍さんにさようならを!!

## 人口減と「墓じまい」のいよ

なんとなく物寂しい話になりますが、根室の地域経済が急速に衰退傾向にあり、去年の水揚げ量は二十年来では最低の六万トンを割ってしまったそうです。この二十年との比較でも最高時の半分以下。そんな中で、人口がドンドン減っています。地元の子もたがいないので「墓じまい」をこいつ話があちこちで聞かれ何とも寂しい限りです。

我が家でも！

我が「神家」も例外ではありません。私的な事でまことに恐縮ですが少々実情を書かせてもらいました。

私自身は、旧樺太生まれです。才半の時に樺太を追われ、一家は札幌に出るつもり

で疎開。お袋さんが立ち寄った叔父のいる旭川の隣町当麻町 鐘乳洞 デンスケスイカが有名に住むことになりました。高校 大学が旭川市でした。七人兄弟の末っ子で、上の兄弟はみんな他の地域に。両親の墓だけが当麻町に残さ

れています。もともと体育教師であったので、運動は得意な方ですが、大学時代の友人たちは「お前」神経質になり過ぎといわれるくらいです。

★★いつまでも健康で、私の健康法★★

我が「愛妻」は択捉島、昭和でいえば23年に産まれました。生まれた年に島を追われた島民二世(現在では一世か?)で疎開した時のソ連の輸送船の環境がひどく悪く、「麻疹(はしか)」にかかり、根室に着いた時には生死をさまようほど。そのため、小さいころから虚弱体質です。



神経質であっても、健康に越したことはありません。一週間の内、2、3回はスロージョギング、2日一回は「腹筋・背筋・腕立て・スクワット」をします。しんぶん「赤旗」毎日版

に特別気を使うように心がけられています。健康寿命を延ばしたいものと...